

事業実績書

団体名	大歳自治振興会
-----	---------

1 総括

今年度から新しく各自治会に設置された防災委員を中心に自主防災組織設立に向けた研修会を開催した結果、4自治会が組織を設立し、防災意識が高まってきました。また、昨年に引き続き「1自治会1事業」の推進により、自治会活動の活性化が図られました。今後は、自主防災組織間等の連携を強化し、地域の安心安全を推進するとともに、新たな拠点となる大歳地域交流ステーションの活用を進め、地域づくりを一層推進していきます。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,518,330円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長 1名 事務員 1名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費、代表者会議及び部会等会議費</p> <p>(成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営及び会議等を行うことができました。</p> <p>(今後に向けて) よりスムーズに事務局運営を行うため、体制を強化していきます。</p>

(2) 地域振興

事業名	自治会(地域)の活性化
事業費	300,412円
事業概要	<p>(実施内容) 地域の活性化を推進するため、自治会内のふれあいを目的とした新規事業(1自治会1事業:地域清掃、世代間交流、声かけ運動など)を実施した自治会に対して活動支援を行いました。</p> <p>(実施時期) 平成23年5月～平成24年3月</p> <p>(参加人数) 16自治会 延べ 2,270人</p> <p>(成果) 28自治会のうち16自治会において、地域住民の交流を図る行事や取り組みが行われました。</p> <p>(評価) 昨年より多くの自治会で取り組まれたことは、地域活動への関心の高さを感ぜられました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は取り組めなかった自治会に対して、事例紹介を通じてこの活動を推進していきます。</p>

事業名	各種の「たより」に情報を掲載
事業費	711,665円
事業概要	<p>(実施内容) ①広報紙「まちづくりかわら版おとし」を作成し、各戸に配布しました。②ホームページを開設し、情報を発信しました。</p> <p>(実施時期) ①広報紙…平成23年5月～平成24年3月、②ホームページ…平成23年7月開設</p> <p>(発行回数) ①広報紙…9回発行 1回あたり約4,300世帯</p> <p>(成果) 地域住民に対して、地域づくり活動に係わる会議や行事等を周知しました。また、広報紙の名前を公募して決定しました。</p> <p>(評価) 今年度は編集体制も整い、充実した広報活動ができました。また、身近な情報や人を紹介することにより、広報紙への関心が高まってきました。</p> <p>(今後に向けて) 広報委員を中心に、広報紙、ホームページの更なる充実に努め、地域づくりの活動状況を地域住民に周知し、まちづくりへの関心を高めていきます。</p>

(3) 地域福祉

事業名	高齢者支援体制の充実
事業費	257,182円
事業概要	<p>(実施内容) ①緊急連絡先などが記入できる「安心カード」を作成し、一人暮らしの高齢者等に対して配布しました。②「ふれあい給食」の充実に向けて、ガスコンロや鍋等を購入しました。</p> <p>(実施時期) ①安心カード…平成24年3月、②ふれあい給食…平成23年6月、11月、平成24年3月</p> <p>(参加人数等) ①安心カード…480人分作成、②調理・配達関係者…110人、配食数…延べ524食(3回)</p> <p>(成果) ①安心カードを作成しました。②調理器具を購入しました。</p> <p>(評価) ①安心カードにより、緊急時の連絡等に迅速に対応できるようになりました。②配色数の増加に対応できるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 昼間一人になる高齢者等にも安心カードを配布し、より細やかな見守り活動を実施していきます。</p>

事業名	子育て支援
事業費	50,232円
事業概要	<p>(実施内容) ①留守家庭児童学級の対象とならない児童の居場所づくりについて、先進地の視察を行いました。②親と子のつどいの広場「風和里」を開催しました。</p> <p>(実施時期) ①先進地視察…平成24年3月(宮野、平川)、②風和里…平成23年4月～平成24年3月(月1回)</p> <p>(参加人数等) ①先進地視察…こども部会委員、②風和里…12回 参加者 延べ300人</p> <p>(成果) 子育て中の母親が集い、情報交換やスタッフからのアドバイスをうけながら、気楽に過ごせる場所を提供しました。</p> <p>(評価) 開催回数を重ねるごとに、参加者の育児に対する悩みやストレスも和らぎ、子どもや母親同士の交流も増えました。</p> <p>(今後に向けて) お手伝いいただくスタッフの人数を増やしていくために、公募や他団体等からの応援体制等を充実していきます。</p>

(4)安心・安全

事業名	高齢者の生活安全対策
事業費	9,975円
事業概要	<p>(実施内容) 高齢者に対して、詐欺や訪問販売等の悪徳商法への対処方法を学ぶ「生活安全セミナー」を開催しました。</p> <p>(実施時期等) 平成24年3月 場所 下湯田集会所</p> <p>(参加人数) 「ひだまりの会」20人</p> <p>(成果) 高齢者に対して、詐欺や訪問販売等の悪徳商法への対処方法を啓発しました。</p> <p>(評価) 出前セミナーであり、高齢者にとって身近な会場で行ったことから、参加しやすい状況をつくることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、より多くの人に参加してもらえよう、実施方法等を考えていきます。</p>

事業名	高齢者の交通安全対策
事業費	20,000円
事業概要	<p>(実施内容) 高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、高齢ドライバー1日ドック講習会を開催し、参加経費を支援した。</p> <p>(実施時期) 平成23年12月</p> <p>(参加人数) 16人</p> <p>(成果) 高齢ドライバー1日ドック講習会を開催し、16人の高齢者に参加していただきました。</p> <p>(評価) 参加者の交通安全に対する意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、講習会の充実を図るため、1回あたり10人程度で年2回開催する予定にしています。</p>

事業名	子どもの生活安全対策
事業費	145,048円
事業概要	<p>(実施内容) ①平成24年度入学児童を対象に交通安全教室を開催しました。②通学路に交通安全幟旗を設置し、子ども達への啓発運動を行いました。③夏休み期間中の夜間パトロールを行いました。</p> <p>(実施時期) ①交通安全教室…平成24年2月、②幟旗…交通安全週間、③夜間パトロール…夏休み期間</p> <p>(参加者等) ①交通安全教室…参加人数140人、②幟旗セット…10自治会に配付、③夜間パトロール…懐中電灯11個</p> <p>(成果) ①交通安全教室を開催し交通安全グッズを配布しました。②希望する自治会に幟旗20セットを配付しました。③懐中電灯を購入しました。</p> <p>(評価) ①交通安全教室を警察署や小学校と共同で開催し、交通安全グッズを配付することで、子ども達の交通安全に対する意識が高まりました。②&③自治会長を中心に、日頃の安全意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も積極的に啓発事業を進め、地域住民の安全意識を高めていきます。</p>

事業名	地域の生活安全対策
事業費	30,870円
事業概要	<p>(実施内容) 日頃から犬の散歩をする地域住民に協力をいただき、「おおとしわんわんパトロール隊」を募集しました。</p> <p>(実施時期) 平成24年1月～3月</p> <p>(参加人数) 20人</p> <p>(成果) おおとしわんわんパトロールの帽子を作成し、協力者を地域住民から募集し、地域の防犯の目として活動を行いました。</p> <p>(評価) 協力者に帽子を着用して、犬の散歩をすることにより、地域の安心安全を担っているという意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後はさらに協力者を増やすとともに、個々の生活パターンの中で無理のない防犯活動として定着させていきます。</p>

事業名	地域の交通安全対策
事業費	9,912円
事業概要	<p>(実施内容) 交通安全意識の高揚のため、交通安全週間などに地域住民による交通立哨を行いました。</p> <p>(実施時期) 交通安全運動期間</p> <p>(実施者) 安心安全部会員、大歳地区交通安全対策協議会委員</p> <p>(成果) 交通安全週間に交通立哨を行いました。</p> <p>(評価) 交通安全対策協議会と安心安全部会が連携して交通立哨を行った結果、立哨者も増え、通学時の子ども達の安全性が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、こども部会や自治会とも連携し、地域の交通安全に向けて立哨者を増やしていきます。</p>

事業名	地域の災害安全対策
事業費	314,607円
事業概要	<p>(実施内容) 今年度から各自治会で選任した防災委員の知識習得のため、防災に関する研修会を開催しました。また、平成21年の豪雨災害の記憶を風化させないため、「おおとし防災の日」を制定し、浸水した箇所水位表示板を設置しました。</p> <p>(実施時期) 平成23年6月～平成24年3月、おおとし防災の日…7月21日</p> <p>(会議、回数等) 防災委員研修会…9回、最高水位版設置…9箇所</p> <p>(成果) 防災委員の研修会を開催しました。自主防災組織を設立した自治会に防災資機材購入の支援をしました。地区内9箇所に最高水位板を設置しました。</p> <p>(評価) 地域住民や防災委員の防災意識が高まり、4自治会で自主防災組織が設立されました。また、水位板設置により水害の記憶が目で見えてわかるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 平成24年度は8自治会で自主防災組織が設立される予定であり、残りの自治会に対しても連絡会議などで、防災組織設立に向けて支援していきます。</p>

事業名	犯罪の起こりにくい環境の整備(防犯灯、反射鏡)
事業費	1, 295, 700円
事業概要	<p>(実施内容) ①LED防犯灯の設置を支援しました。②交差点での交通事故防止のため、反射鏡の修復を支援しました。</p> <p>(実施時期) 平成23年4月～平成24年3月</p> <p>(設置数等) LED防犯灯…135灯(新設17灯、取替118灯)、反射鏡…1箇所</p> <p>(成果) 各自治会からの申請に基づき、防犯灯の設置補助を行いました。</p> <p>(評価) LED防犯灯の設置により、地域内の夜間の道路が明るくなり、犯罪抑制対策につながりました。</p> <p>(今後に向けて) 反射鏡、LED防犯灯の設置を推進し、安心安全なまちづくりを進めます。</p>

事業名	安心安全な地域づくり(安全パトロール)
事業費	144, 426円
事業概要	<p>(実施内容) ①自治会長としての知識習得のため、研修会等を開催しました。②地区内の生活や交通、防災箇所等を定期的に点検・見回りを行いました。</p> <p>(実施時期) 平成23年4月～平成24年3月</p> <p>(開催回数等) 自治会長会…6回、安全パトロール…10回</p> <p>(成果) ①自治会長の研修や情報交換を行いました。②安心安全部会でベストや帽子を作成し、着用して地域内のパトロールを行いました。</p> <p>(評価) ①地域における自治会長の役割について理解度が高まり、意見交換を行うことで親睦も深まりました。②パトロールにより、地域内の危険箇所等が把握できました。</p> <p>(今後に向けて) ①自治会長の研修会を通じ、役割の理解を深め、会長同士の親睦を図り、大歳地区の牽引役となれるように人材育成を行います。②地区内の安全パトロールを充実させ、地域内の危険箇所の把握を行います。</p>

(5)環境づくり

事業名	安心安全な地域づくり(土木工事)
事業費	1, 555, 000円
事業概要	<p>(実施内容) 山口市名義の団地内道路及び里道、水路等を各自治会が維持管理を行うため、補修等の整備を支援しました。</p> <p>(実施時期) 平成23年4月～平成24年3月</p> <p>(自治会数等) 6自治会…8箇所</p> <p>(成果) 法定外公共物の整備を8箇所行いました。</p> <p>(評価) 道路では安全に通行できるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 地域内の要望を把握し、随時対応していきます。</p>

事業名	犯罪の起こりにくい環境の整備(道路環境美化)
事業費	500,000円
事業概要	<p>(実施内容) 市道で主に地元住民などが生活道路として利用する路線の除草や清掃美化活動を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成23年7月、10月</p> <p>(参加人数) 草刈隊参加者…延べ40人</p> <p>(成果) 朝田川、吉敷川沿いの市道約2Kmの草刈りを年2回実施しました。</p> <p>(評価) 今年は隊員数も増え、昨年よりも充実した体制で作業を行うことができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、草刈隊だけで作業を実施せず、沿線自治会と一体となった活動としていきます。</p>

事業名	犯罪の起こりにくい環境の整備(環境美化運動)
事業費	456,153円
事業概要	<p>(実施内容) ①大歳地区一斉清掃として統一日を定め、各自治会で生活道路や公園、用水路等を住民が一体となって行う清掃作業を支援しました。②ゴミの不法投棄防止やゴミ出しのマナーアップを推進するため、啓発看板の設置やチラシの回覧をしました。</p> <p>(実施時期等) ①大歳地区一斉清掃…8月28日、②啓発看板の設置…平成23年11月～、チラシの回覧…平成24年2月</p> <p>(参加人数、設置箇所等) ①大歳地区一斉清掃…25自治会 2,148人、②啓発看板の設置…6箇所</p> <p>(成果) ①今年は「国体クリーンアップデー」に合わせて実施しました。②不法投棄防止のため「貧乏神社の鳥居」を6箇所設置しました。また、ゴミ出しマナーアップに向け、啓発チラシを作成し各自治会で回覧しました。</p> <p>(評価) ①大歳地区一斉清掃が定着し、多くの自治会が参加しました。②地域内でのゴミの不法投棄防止等の活動が活発化してきました。</p> <p>(今後に向けて) ①一斉清掃のさらなる定着化を進めていきます。②ゴミ対策について、継続して啓発活動を進めます。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	三世代交流事業の促進
事業費	103,196円
事業概要	<p>(実施内容) ①花壇づくりを通して、子ども会活動への地域住民の積極的な参加を支援しました。②地域行事(しめ縄づくり、どんど焼き等)の充実を図り、世代間の交流を支援しました。</p> <p>(実施時期) 平成23年6月～平成24年1月</p> <p>(参加状況等) ①大歳地区花壇コンクール…12団体(5子ども会、5自治会、2福寿会)、②地域行事…ほたるまつり、しめ縄づくり、どんど焼き</p> <p>(成果) ①花壇コンクールに12団体の応募がありました。新規の花壇が1箇所造成されました。②ほたるまつり、しめ縄づくり、どんど焼きを開催しました。</p> <p>(評価) 花壇づくりや地域行事を通じて、世代間の交流が図られ、親睦を深めました。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、広報の方法を検討し、参加者を増やしていきます。</p>

事業名	体育、地区行事の推進活動
事業費	235, 571円
事業概要	<p>(実施内容) ①地域の交流を深めるために、体育祭やまつり(夏、秋)、グランドゴルフ大会を開催しました。②敬老祝賀会の見直しのため、アンケート調査を実施しました。</p> <p>(実施時期) ①体育祭…4月、夏まつり…7月、グランドゴルフ大会…8月、大歳まつり…11月②アンケート調査…9～10月</p> <p>(参加人数等) ①体育祭…約1,500人、夏まつり…約1,000人、グランドゴルフ大会…約50人、おおとしまつり…約1,000人、②敬老祝賀会アンケート調査…約1,200人</p> <p>(成果) ①各行事を開催しました。②敬老対象者にアンケート調査を実施しました。</p> <p>(評価) 地区内の大きなイベントを事故もなく無事終わることができました。夏まつりの浴衣娘や大歳まつりのポスターコンテストは定着しつつあり、参加者も例年より多く、年々少しずつ増えているように思われます。</p> <p>(今後に向けて) 参加者の拡大を図るだけでなく、スタッフの拡充も進めます。</p>

事業名	文化活動の推進
事業費	157, 500円
事業概要	<p>(実施内容) 地区内の史跡、旧跡を紹介するため、案内板を設置しました。</p> <p>(実施時期) 平成24年1月～3月</p> <p>(設置場所) 黒川市・恵美須社、山下玄良屋敷跡、田中平四郎翁と供有橋(計3箇所)</p> <p>(成果) 地区内3箇所の史跡に説明文を書いた案内板を設置しました。</p> <p>(評価) 来訪者に現地で史跡に関する情報が得られるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 地区内の20箇所に同様の案内板を設置していきます。(現在7箇所設置済み)また、案内板設置後は、史跡マップ等を作成し、地域住民が自由に散策でき、郷土を学ぶことができるようにしていきます。</p>

事業名	山口国体への協力参加
事業費	42, 679円
事業概要	<p>(実施内容) 山口国体の開催に向け、地区住民の意識高揚と参加協力を推進するため、おおとし夏まつりにおいて、国体炬火イベントを実施しました。また、競技補助員を募集し、国体運営を支援した。</p> <p>(実施時期) 採火式…7月29日、炬火イベント…7月30日(おおとし夏まつり)</p> <p>(参加人数) 採火式…30人、炬火イベント…炬火ランナー6人</p> <p>(成果) 小学生を対象にまいぎりを使って火起こし体験を実施しました。炬火ランナーを募集し、夏まつり会場で炬火台に点火しました。国体の陸上競技等の補助員を募集した。</p> <p>(評価) 炬火イベントにより、夏まつりを盛り上げ、地区住民に国体への関心をより高めることができました。また、競技補助員として国体を支援するボランティア意識が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) ボランティア意識の高まりを地域での活動につなげていきます。</p>

事業名	大歳駅の活用
事業費	974,900円
事業概要	<p>(実施内容) ①山口国体開催時に大歳駅での案内所を運営し、来場者におもてなしを行いました。②国体終了後大歳駅をふれあいの場として活用するため、その活用方法の検討・協議を行うとともに必要な備品等を購入しました。</p> <p>(実施時期) ①案内所…平成23年10月1日～11日、22日～24日、②大歳駅活用の検討…平成23年5月～平成24年3月</p> <p>(回数等) ①案内所…14日間、②検討委員会…8回開催</p> <p>(成果) ①国体の案内所を運営しました。②検討委員会を開催し物品の購入をしました。</p> <p>(評価) ①国体の案内所を運営することで、ボランティア意識が高まりました。②検討委員会により地域での活用にかかる検討ができ、施設の愛称も地域住民からの募集により決定することができました。</p> <p>(今後に向けて) 地域の交流の場として、施設の利用を促進し、まちづくりに活用していきます。</p>